

# 人文社会学部の教育研究上の目的

人文社会系の専門的、学際的分野において真理を探究し、それを基に、個人の尊厳と基本的人権を尊重する平和・共生社会の形成者、社会全体の持続的発展に寄与する人材を育成します。



- 国際法政学科 ..... P3
- 人間社会学科 ..... P5
- 琉球アジア文化学科 ..... P7

## 学部長メッセージ



人文社会学部は、法学、政治・国際関係学、哲学・教育学、心理学、社会学、琉球とアジアを中心とする歴史民俗学、文学、言語学など、人文社会系の専門的、学際的な研究を背景に、個人の尊厳と基本的人権を尊重する平和・共生社会の形成者、社会全体の持続的発展に寄与する人材の育成を目指しています。そのために、一人一人の学生が人として尊重されると同時に、多様な他者と出会い、違いを認識した上で、私たちの社会をどのようにしてより良い方向へと動かしていけるのか、構想する力・実践する力を自分のものとして欲しいと考えています。「問題解決」という言葉を使うなら、効率良く既知の正解にいかにか素早く辿り着けるかというジグソーパズル型の問題解決ではなく、正解があるかどうか分からない、しかし私たちにとって重要な課題を「発見」し、その課題の「解決」に取り組む力を培ってもらおうということです。人文社会学部は、そのための様々な「仕掛け」を、以下の学科・プログラムの構成の中に埋め込んでいます。

人文社会学部長 星野 英一

## アドミッション・ポリシー(求める学生像)

- 知識・技能** 大学における人文社会分野の学びの土台となる高校での学習内容に関する基礎的な力を有する人
- 思考力・判断力・表現力** 答えが一つに定まらない問題に自ら解を見出していく基礎的な力を有する人
- 主体性・協働性** 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度・スキルを有する人
- 目的意識** 人文社会学部の学問分野に対する強い関心と学びの意欲を有する人

期間延長しました！  
～平成30年9月13日まで

## 学科・プログラム別募集人員

人文社会学部は、国際法政学科、人間社会学科、琉球アジア文化学科の3学科のもと、法学プログラム、政治・国際関係学プログラム、哲学・教育学プログラム、心理学プログラム、社会学プログラム、歴史・民俗学プログラム、言語学プログラム、文学プログラムの8プログラムで構成されています。

学 科	プログラム	入学定員	一般入試		特別入試		私費外国人
			前期日程	後期日程	推薦入試Ⅱ	帰国子女	
国際法政学科	法学プログラム	80名	54名	14名	12名	若干名	若干名
	政治・国際関係学プログラム						
人間社会学科	哲学・教育学プログラム	80名	41名	18名	5名	若干名	若干名
	心理学プログラム				8名		
	社会学プログラム				8名		
琉球アジア文化学科	歴史・民俗学プログラム	40名	25名	9名	6名	若干名	若干名
	言語学プログラム						
	文学プログラム						

※人間社会学科の推薦入試Ⅱは、各プログラム別で募集を行います。  
※大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目等、より詳細な情報は、『入学者選抜要項』に記載がありますので、受験される方は必ずご確認ください。

